

2025 年 4 月 20 日 (16 週目) 復活主日礼拝

「御座の祝福で働く復活メッセージ」(マルコ 16:14-20)

○イエスキリストは十字架にかけられて復活をされた。ロシア正教会は、復活を強調する。復活は神様だけが出来ることである。キリストが十字架にかかり復活したことは誰でも出来ることではない。聖書は神様の御言葉である。女の子孫としてキリストが来られた。キリストが十字架にかかり復活をしたことが約束である。悪魔を打ち砕き、罪を赦して、地獄の呪いから解放をされた約束である。この御国の福音を全世界に宣べ伝えられることが聖書の中の重要な約束である。これらの約束を信じなさいということが聖書の内容である。

1.復活の証拠	2.復活のメッセージ	3.御座の祝福で働く
▲イエスが復活をされた証拠について書かれている。 1)マルコ 16:9-11(さて、週の初めの日の朝早くによりみがえったイエスは、まずマグダラのマリヤにご自分を現わされた。イエスは、以前に、この女から七つの悪霊を追い出されたのであった。マリヤはイエスといっしょにいた人たちが嘆き悲しんで泣いているところに行き、そのことを知らせた。) ・イエスは金曜 15 時に亡くなり 18 時に墓に入る。 ・安息日の翌日にマグダラのマリヤは墓に行く。 一香油を持って行く(香油は腐敗を止める防腐剤)。 ・イエス様のもとに行ったら墓の扉が開いていた。 ・マリヤが振り返るとイエス様が座っていた。 ・イエスは復活した事を弟子に言うようにさせた 2)マルコ 16:12-13(イエスは別の姿でご自分を現わされた。そこでこのふたりも、残りの人たちのところへ行ってこれを知らせたが、彼らはふたりの話も信じなかった。) ・マグダラのマリヤが復活したことを言っても弟子たちはキリストの復活を信じなかった。 ・キリストは復活することを生きている間に弟子たちに何度も言っていた。 ・イエス様は 10 人の弟子が集まっている場に来た ・その場にいなかったトマスは信じられなかった。 3)マルコ 16:14(しかしそれから後になって、イエスは、その十一人が食卓に着いているところに現われて、彼らの不信仰とかたくなな心をお責めになった。それは、彼らが、よみがえられたイエスを見た人たちの言うところを信じなかったからである。) ・キリストが現れて、弟子のかたくなさを責めた。 ・トマスは「私の主、私の神。」と告白をして信じた ・イエス様が復活されたのを見て命がけで伝道した ・悪魔は復活を信じられないようにする。 ・イエス様が復活をされた事実はいくらもある。 ・イエス様が復活されたので主日は休みである。 ・イエス様を信じる国は祝福をされてきた。	▲イエス様は復活をされ 40 日間弟子たちと共にいて復活メッセージをした 1)マタイ 28:18-20(イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。」) ・復活についてのメッセージをした。福音を伝えなさいというメッセージ 2)マルコ 16:15-18(イエスは彼らにこう言われた。「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。信じてバプテスマを受ける者は、救われます。しかし、信じない者は罪に定められます。信じる人々には次のようなしるしが伴います。すなわち、わたしの名によって悪霊を追い出し、新しいことばを語り、蛇をもつかみ、たとい毒を飲んでも決して害を受けず、また、病人に手を置けば病人はいやされます。」) ・福音を宣べ伝えられるが、信じてバプテスマを受ける者は救われる。 ・イエス様を信じて救われた時に、サタン、罪、全ての呪いから解放される ・信じる者には、悪霊を追い出し、新しい言葉を語り、毒を飲んでも害を受けることはない特権を与えられた。 ・イエス様が本当に今も生きておられる証拠が現れてくる。 3)ルカ 24:44-49(あなたがたは、これらのことの証人です。さあ、わたしは、わたしの父の約束してくださったものをあなたがたに送ります。あなたがたは、いと高き所から力を着せられるまでは、都にとどまっていなさい。) ・全ての人が救われることが出来るように。 ・イエス様の復活メッセージである。 ・復活メッセージがイエス様の結論である。 4)ヨハネ 20:21-23(「平安があなたがたにあるように。父がわたしを遣わしたように、わたしもあなたがたを遣わします。」そして、こう言われると、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。あなたがたがだれかの罪を赦すなら、その人の罪は赦され、あなたがたがだれかの罪をそのまま残すなら、それはそのまま残ります。」) ・御国の福音を伝えるようにということである。 ・四福音書の結論が、イエス様の復活メッセージである。 5)使徒 1:8(聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。) ・聖霊が臨まれる時に地の果てまでキリストの証人となる。 ・エルサレムは私の住む所、サマリヤは隣国、地の果ては全世界の事を言う ・地の果てまで証人となる時に主が強く働かれていく。 ・主の復活メッセージに従い、伝道しようとする時に問題は終わる。	▲主は御座の祝福を持って働いている。 1)御座(7)—マルコ 16:19(主イエスは、彼らにこう話されて後、天に上げられて神の右の座に着かれた。) ・イエス様は天の御座にいる。 ・私を助ける為に聖霊として共にいる ・信じて祈る事が 7 つのやぐらの祈り ・私の生きる理由が伝道となる時に主が生きて強く働かれる。 ・主が強く働く時に疲れもなくなる。 ・復活メッセージ従う時に恵みがある ・キリストの為に生きると力が現れる 2)旅程(7)—マルコ 16:20(彼らは出て行って、至る所で福音を宣べ伝えた。主は彼らとともに働き、みことばに・伴うしるしをもって、みことばを確かなものとされた。) 3)道しるべ(7)—マタ 28:20(見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。) ・777 の祈りを味わうように。 4)へづ 2:14-15(その死によって、悪魔という、死の力を 持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放してくださるためでした。) ・悪魔は心配と恐れで惑わす。 ・恐れ、心配から解放するのがキリスト 5)24 時 ・福音を味わうと強くなる。 ・24 時間祈りをするように。 ・福音を味わい、福音を伝えるように ・キリストを信じて絶対弟子となる。 ・レムナントはどうしたら伝道するか考える時サミットレムナントになる ・福音を伝えるよう力を与えて下さる ・福音宣教教会は日本と世界を生かす

現場地教会(2025 年 4 月 20 日～2025 年 4 月 26 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1)イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2)イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「御座の祝福で働く復活メッセージ」(マルコ 16:14-20)

【讚美】 389 みよや十字架の

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。
②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

祈り文

今週イースター主日、キリストが十字架で血を流し復活された事を信じ、サタン、罪、呪い、災い、地獄の権勢から完全に解決され、その数々の証拠を心から信じます。また主から下さる至上命令、全世界の人々に、この復活の証拠を伝えるために私たちを絶対弟子として呼ばれた事に感謝します。

トマスのように復活を疑い、不信仰させる暗闇の力、イエスキリストの御名によって打ち砕かれよ。復活メッセージを信じる事によって、死から命に移され、悪霊が追い出され、信じる私たちには霊的な病、精神的な病、肉体的な病が完全に癒される事を確信いたします。

また聖霊が私に遣わして下さり、私が力を受け、復活の証人であるとますます信じる事が出来るようにしてください。

御座の祝福で働く、やぐらの祈りを通して霊的力を回復し、旅程の祈りを通して聖霊導きを受け、答えを受ける事、道しるべの祈りを通して御霊の実が大きく結びますように。主が世の終わりまで私と共におられる祝福を確信し、恐れ、死の恐怖をもたらす闇の力、イエスキリストの御名によって完全にうち砕かれよ。24時間、復活のメッセージ、キリストだけ味わう、恵みを受けますように。

今週のみ言葉により、私を完全に治め、福音に根をおろし、福音のみ言葉を刻印し、福音が私の生活の体質となるようにしてください。過去の傷、古い体質はイエス・キリストの御名によって癒され、礼拝をささげ、み言葉を聞くごとに、正確な福音を悟り、理解し、生活に適應できる霊的な力をお与えください。

罪と苦痛と呪いを十字架で完全に解決して下さった真の大祭司長であられるイエスキリストが、自分中心の全ての考えをおろして、みことばに従順する生活となりますように神様に会おう道を開いて下さった真の預言者であられるイエスキリストが今、私の考えと心の深くに恵みをくださり、福音のみことば中心、祈り中心、人々を生かす伝道中心に生きて行けるように、考えと心の中に福音を悟る恵みをください。

御国イザヤ主任牧師に、聖霊充滿と5力を与えられ、100か所地教会運動、楠 RUTC に、1,000名収容できる建築の為に切に祈ります。今週、韓国にて宣教合宿、宣教師大会を通して牧師、副牧師が力を受ける事が出来ますように。

毎日この契約を握り、職場を生かす証人としてください。主の契約を握り、出会う全ての人々、出来事、働きの中で福音の証人としてください。家庭職場に平安と喜びをください。福音で幸せでありキリストの証人の職場家庭としてください。今も私の内に私と共におられ、私を治め、私を導かれ、私の人生の主人であられ、生きておられるイエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン

(お知らせ)

- ① 4月23日から24日 宣教師合宿
- ② 4月25日 世界宣教大会

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8／tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00